

## 2022年度以前の熊本県の温室効果ガス排出量について

令和8年（2026年）3月25日

熊本県環境立県推進課

第七次熊本県環境基本計画策定に当たり、過年度の排出量について、2023年度の国の温室効果ガス排出量及び吸収量の報告における算定方法の見直しによる過年度の数値修正等を踏まえ、一部遡及修正を実施するとともに、メタン及び一酸化二窒素を国と同様、個別に区分しましたので、2022年度以前の熊本県の温室効果ガス排出量について、下記のとおり、改めて取りまとめました。

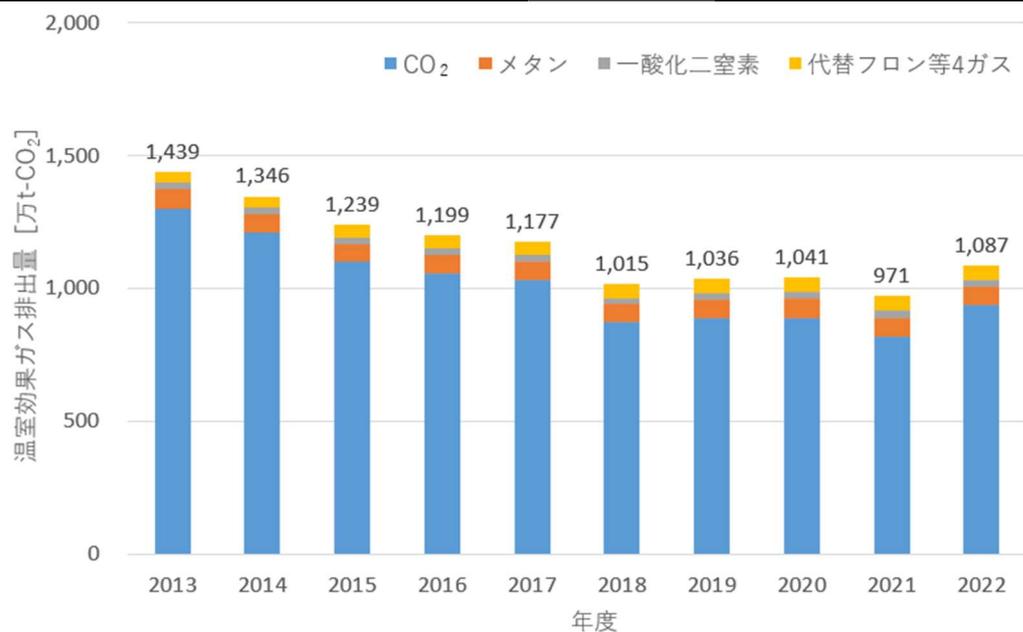
なお、これまで公表した資料（第六次熊本県環境基本計画、令和6年度(2024年度)版以前の環境白書等）の修正は行いませんので御留意ください。

記

○2022年度以前の熊本県の温室効果ガス排出量

単位：万 t-CO<sub>2</sub>

年度	CO <sub>2</sub>	メタン	一酸化二窒素	代替フロン等4ガス	温室効果ガス合計	基準年度(2013年度)比削減率
2013	1,301.0	73.0	24.0	41.5	1,439.5	0.0%
2014	1,208.2	70.4	24.0	43.7	1,346.4	-6.5%
2015	1,100.0	68.2	23.7	46.8	1,238.7	-13.9%
2016	1,056.5	69.3	24.0	49.5	1,199.3	-16.7%
2017	1,034.3	68.7	24.1	49.7	1,176.8	-18.2%
2018	871.7	69.6	23.8	49.8	1,014.9	-29.5%
2019	889.0	70.5	24.6	52.1	1,036.2	-28.0%
2020	889.1	72.4	25.3	53.7	1,040.6	-27.7%
2021	818.8	71.5	25.5	55.3	971.2	-32.5%
2022	937.5	70.4	25.0	53.9	1,086.9	-24.5%



以上